

指定漁業の許可及び取締り等に関する省令の一部を改正する省令について

1 制度の概要

指定漁業の許可及び取締り等に関する省令（昭和38年農林省令第5号。以下「指定省令」という。）第17条及び別表第2においては、漁業法（昭和24年法律第267号）第65条第2項及び水産資源保護法（昭和26年法律第313号）第4条第2項の規定に基づき、漁業調整又は水産資源の保護培養のため、漁業法第52条第1項の規定に基づいて政令で指定された漁業（以下「指定漁業」という。）を営む者が、所定の指定漁業につき、特定の種類の水産動物の採捕に関する操業海域等の制限又は禁止の措置に違反して当該指定漁業を営んではならない旨が定められている。

2 改正の概要

指定省令別表第2について、

- ① 沖合底びき網漁業の操業禁止海域を特定するための基点（以下単に「基点」という。）の所在地として規定されている静岡県浜名郡新居町が平成22年3月23日をもって湖西市に編入されること、
 - ② 基点として規定されている北海道幌泉郡えりも町の幌泉灯台が平成21年10月16日に廃止されたこと
- 等に伴い、市町村及び灯台の名称を改める等の所要の改正を行うこととする。

3 施行期日

公布の日から施行する。ただし、浜名郡新居町を湖西市と改める改正規定については、平成22年3月23日から施行する。